Panasonic

非常用照明器具
階段通路誘導灯　（兼用器具）

施工説明書
取扱説明書
保管用

（一般屋内用）

〔電池内蔵型〕壁付型
品番　FF41830

▪ 器具の取付には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

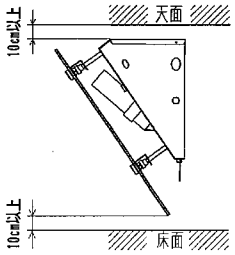
⚠警告

●施工は、取付方法にしたがい確実におこなう。
施工に不備があると非常点灯せず、正しい避難誘導ができないほか、火災・感電・落下の原因となります。

●器具を改造しない。
火災・感電・落下の原因となります。

●表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると火災・感電の原因となります。

●壁面取付け専用器具です。点検スイッチが下側になる方向に取付ける。
指定方向以外及び天井取付はできません。
火災・感電・落下の原因となります。



●蓄電池を短絡、分解等しない。
破裂・やけど・感電・火災の原因となります。

⚠注意

●この器具は一般屋内用器具です。直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、
雨のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
火災・感電・落下の原因となります。

●外の風が直接当たる場所では使用しないでください。
落下・破損の原因となります。

●周囲温度は、5 ～35℃以内で使用してください。
指定外の周囲温度で使用すると、蓄電池の劣化や火災及び非常点灯しない原因となります。

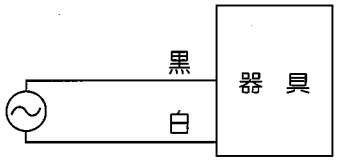
●この器具の電源は専用回線としてください。

●階段通路誘導灯として使用される場合、常時、連続点灯して使用してください。
常時消灯して使用される場合は、事前に所轄消防署の了解を得てください。
消灯される場合は自動火災報知設備との連動が必要なため、誘導灯用信号装置等を用いて消灯してください。
誘導灯用信号装置等の入力電圧の確認をしてください。感電、火災の原因となります。

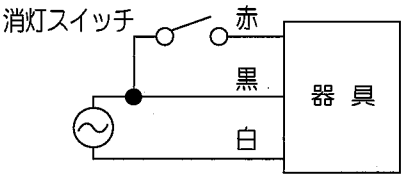
●蓄電池の充電
48時間充電後⇒非常点灯確認してください。

配線種類

・常時消灯しない場合（2線式）



・常時消灯する場合の例（3線式）

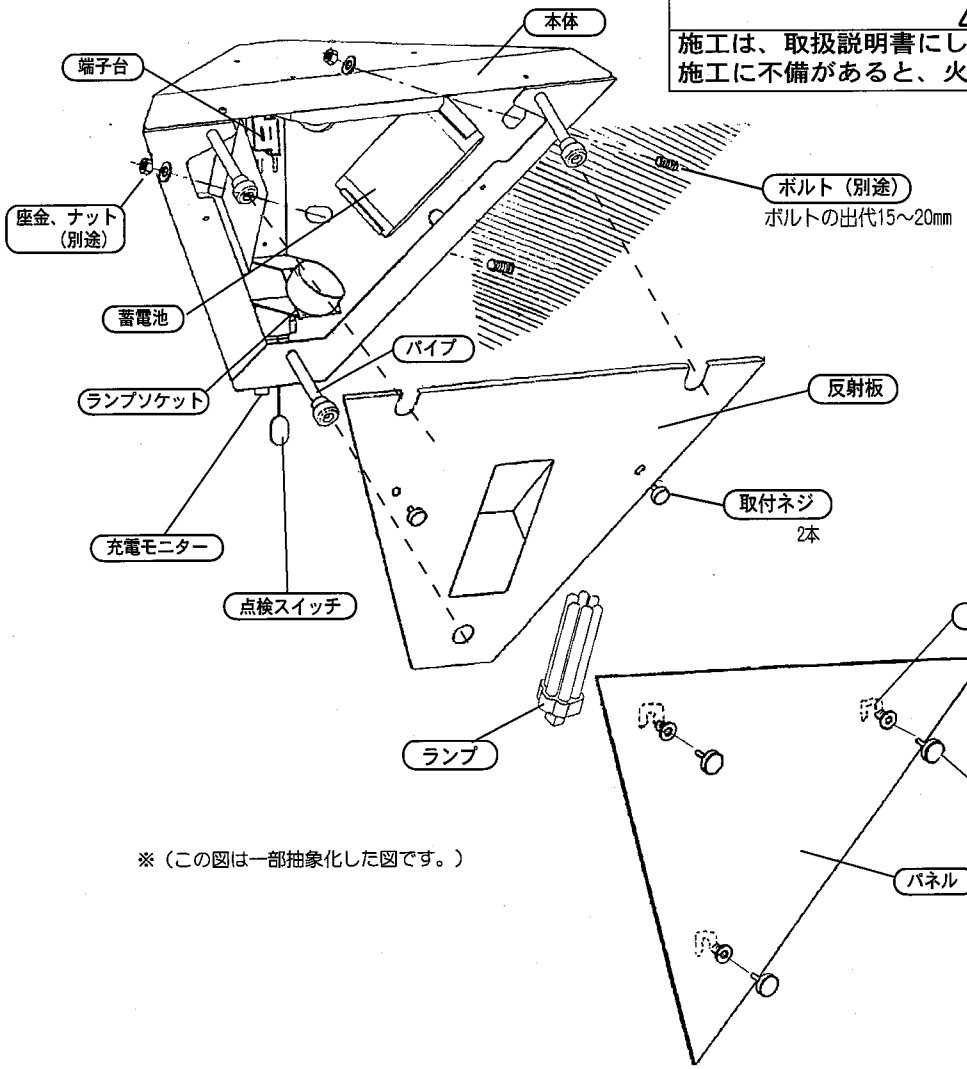


（端子台の赤色短絡線を取りはずす。）

各部のなまえと取付けかた

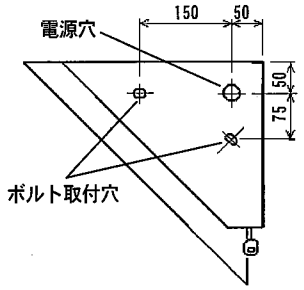
⚠警告

施工は、取扱説明書にしたがい、確実に行ってください。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。



※（この図は一部抽象化した図です。）

右側面図　取付ピッチ(mm)



1. 取付前の確認

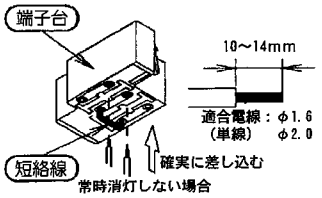
・器具質量(3.8kg)に十分耐える様、取付部の強度を確保する。
・取付ボルトは、W3/8またはM10を使用する。
不備がありますと、落下の原因となります。

2. 本体の取付

・ツマミネジ（3本）をはずす。
・取付ネジをはずし、反射板を取りはずす。
・電源線を本体の電源穴から引き込む。
・点検スイッチを下側に向けて本体をボルトで確実に取付ける。
取付に不備がありますと、落下の原因となります。

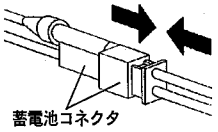
3. 電源線の接続

・電源線を端子台に確実に差し込む。
・端子台の容量は20Aです。
・常時消灯する場合は短絡線をはずしてください。
・常時消灯する場合は、所轄消防署の承認が必要です。



接続が不完全な場合や容量オーバーした場合、火災の原因となります。

4. 蓄電池コネクタの接続



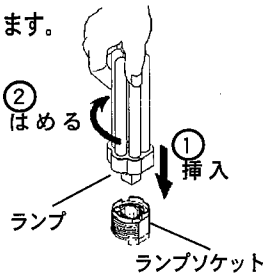
・蓄電池コネクタを確実に接続する。
接続が不完全な場合、非常点灯不良の原因となります。

5. 反射板の取付

・取付ネジ2本で反射板を確実に取付ける。
取付に不備がありますと、落下の原因となります。

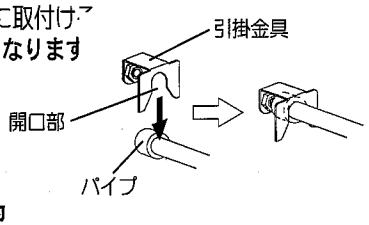
6. ランプの取付

・ランプを取付ける。
取付が不完全な場合、
火災・落下の原因となります。



7. パネルの取付

・引掛金具の開口側を、下に向けてパネルをパイプに3箇所共引っ掛け、
ツマミネジ3本でパネルを確実に取付ける。
取付が不完全な場合、落下の原因となります



8. 充電状態と非常点灯の確認

・電源通電状態でランプ及び充電モニターが点灯するか確認する
・点検スイッチを引っ張り、非常点灯するかを確認する。
正常に動作しない場合は『故障かな？と思ったときは』の項を参照してください。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常を感じた時は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。感電・火災の原因となります。
●アルカリ系洗剤は使用しない。強度低下による破損の原因となります。

⚠注意

●蓄電池を加熱したり、火や水の中へ入れたりしないでください。破裂する危険があります。
●蓄電池は絶対に分解しないでください。やけど・感電の原因となります。電池内の液は、皮膚や衣類をいためます。
●蓄電池のショートは絶対にさけてください。破裂・やけど・感電・火災の原因となります。
●照明器具には、寿命があります（※1）　法令に基づいて定期的に点検を実施してください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などにいたる場合があります

※1　照明器具は、使用条件、使用環境で異なりますが、8～10年が取り替え時期の目安です。但し、蓄電池は、4～6年です。

使用上のご注意

・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳器等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。

保証について

●保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。
ランプ・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
●保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
●補修用性能部品について
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・部品交換

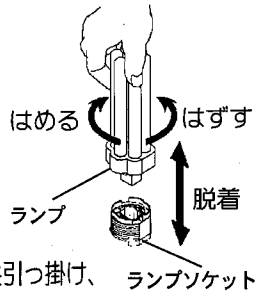
●器具の清掃について・・・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
●部品の交換について・・・・・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。（パナソニック製蛍光ランプをご使用ください。）

器具品番	適合ランプ	蓄電池
FF41830	FHT24EX-N	FK687（4.8V　2500mAh）

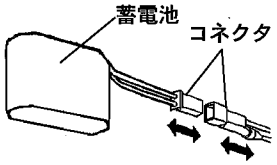
蓄電池交換方法　蓄電池は、本体の中に入っています。次の要領で行ってください。

1. 電源を切り、ツマミネジをはずし、パネルを取りはずす。
電源を切らないと、感電の原因となります。
2. ランプを取りはずす。
3. 取付ネジをばずし、反射板を取りはずす。
4. コネクタをはずし蓄電池を交換する。
コネクタを確実に接続する。
接続が不完全な場合、非常点灯しません。
5. 取付ネジで反射板を確実に取付ける。
取付に不備がありますと、落下の原因となります。
6. ランプを確実に取付ける。
取付に不備がありますと、火災・落下の原因となります。
7. パネルの引掛金具開口側を、下に向けてパネルをパイプに3箇所共引っ掛け、ツマミネジ3本でパネルを確実に取付ける。
取付に不備がありますと、落下の原因となります。
8. 電源通電後、ランプおよび充電モニターが点灯するか確認する。
点検スイッチを引っ張り、非常点灯するか確認する。
正常に動作しない場合は『故障かな？と思ったときは』の項を参照してください。

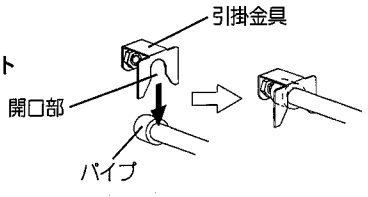
2. 6. ランプの交換



4. 蓄電池コネクタの接続



7. パネルの取付け



取説No．FF41830-T4

◆定期点検　・3ヶ月に1回は、破損、変形などの外観の点検をお薦めします。
・6ヶ月に1回は、外観点検と機能点検を併せて行ってください。
（点検については、誘導灯は消防法令、非常用照明器具は建築基準法令に定められていますので必ず実施ください。）

○設置年月日　年　月　日　　○取付場所　　○器具No.

点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者
	外観	機能			外観	機能			外観	機能	

故障かな？と思ったときは

表にしたがってお調べいただき、なお異常のある場合は、すぐ電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

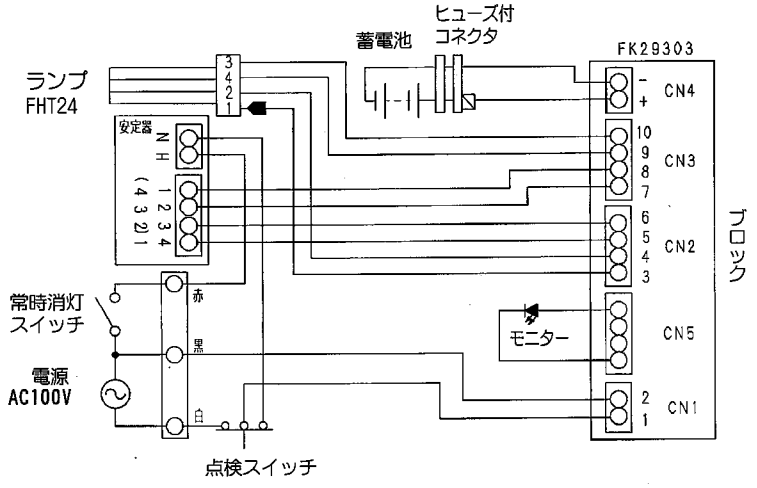
現　象	考えられる原因	処　置
常時、ランプが点灯しない	ランプの寿命	ランプ交換する
	常時消灯スイッチにより電源が遮断されている	電源を通電する
非常点灯しない 短時間しか点灯しない （30分未満）	蓄電池コネクタはずれ	蓄電池コネクタを接続する
	蓄電池の充電不足 （保管時の自然放電や、施工時の放電など）	48時間以上充電する
	蓄電池の寿命	蓄電池交換する
充電モニターが点灯しない	蓄電池コネクタはずれ	蓄電池コネクタを接続する

器具定格・接続図

●定格

品番	摘要	起動方法	ランプ	周波数	定格電圧	入力電流	入力電力
FF41830	常　時	半導体式	1×FHT24EX-N	50／60Hz 共用	AC100V	0.30A	29W
	非常時	———			密閉型Ni-Cd蓄電池 4.8V 2500mAh		

●接続図



Ni-Cd　この器具には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換、およびご使用済製品の廃棄に際してはニカド電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。

KE1104-040912

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365（フリーダイヤル）0120-878-236（FAX）